

令和3年度病害虫発生予察情報 第12号 (3月予報)

群馬県農業技術センター
環境部 発生予察係
(病害虫防除所)
TEL 0270-62-1059
FAX 0270-20-8016

【予報の概要】

作物名	病害虫名	対象地域名	発生時期	発生量
施設果菜類	アブラムシ類	施設栽培地帯全域	—	並
	コナジラミ類	施設栽培地帯全域	—	並
	灰色かび病	施設栽培地帯全域	—	並
	うどんこ病	施設栽培地帯全域	—	並
キュウリ	べと病	施設栽培地帯全域	—	並
	褐斑病	施設栽培地帯全域	—	並
イチゴ	ハダニ類	施設栽培地帯全域	—	並
	アザミウマ類	施設栽培地帯全域	—	並

(発生時期の—は連続発生)

【主な病害虫の発生予報】

I) イチゴ

ハダニ類	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	並

1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量は、一部でやや多いが平年並である。
- (2) 今後1か月の気象予報（3月3日発表）によると、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多く、気温は高く、降水量は少ない見込みである。

《発生しやすい条件：生育適温（20～30℃）で、晴天が続く乾燥条件の場合》

2 防除上注意すべき事項

- (1) 施設内で局所的に発生することがあるので、ほ場全体をよく観察する。また、発生が多くなると防除が困難となるので、早期発見及び早期防除に努める。
- (2) 気温の上昇により発生が助長されるため、ほ場をよく観察する。
- (3) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。また、薬剤散布は葉裏まで薬液が十分かかるよう丁寧に行う。
- (4) 感受性が低下している薬剤もあるため、効果のある薬剤をよく確認して薬剤散布を行う。
- (5) 天敵を導入しているほ場では、天敵に影響の少ない農薬を選択して散布する。

アザミウマ類	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	並

1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量は平年並である。
- (2) 今後1か月の気象予報（3月3日発表）によると、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多く、気温は高く、降水量は少ない見込みである。

《発生しやすい条件：生育適温25～30℃》

2 防除上注意すべき事項

- (1) 現在までの発生量は平年並であるが、花への寄生が確認されているため注意する。
- (2) 気温の上昇により発生が助長されるため、ほ場をよく観察する。また、発生を認めた場合は早期防除に努める。
- (3) 多くの植物に寄生するため、ほ場及び周辺の雑草は除去する。
- (4) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。また、主に花の内部へ寄生するため、薬剤散布は丁寧に行う。
- (5) 薬剤防除にあたっては、天敵や訪花昆虫（ミツバチ等）への影響を考慮し、薬剤を選定する。

－ <イチゴ> 春先のアザミウマ類の発生に注意をしてください－

これからの時期は気温の上昇によりアザミウマ類の発生量が増え始め、3月以降は花への寄生が増加します。

現時点のイチゴのアザミウマ類の発生量は平年並ですが、花への寄生が確認されているためほ場をよく観察して少発生うちに防除しましょう。

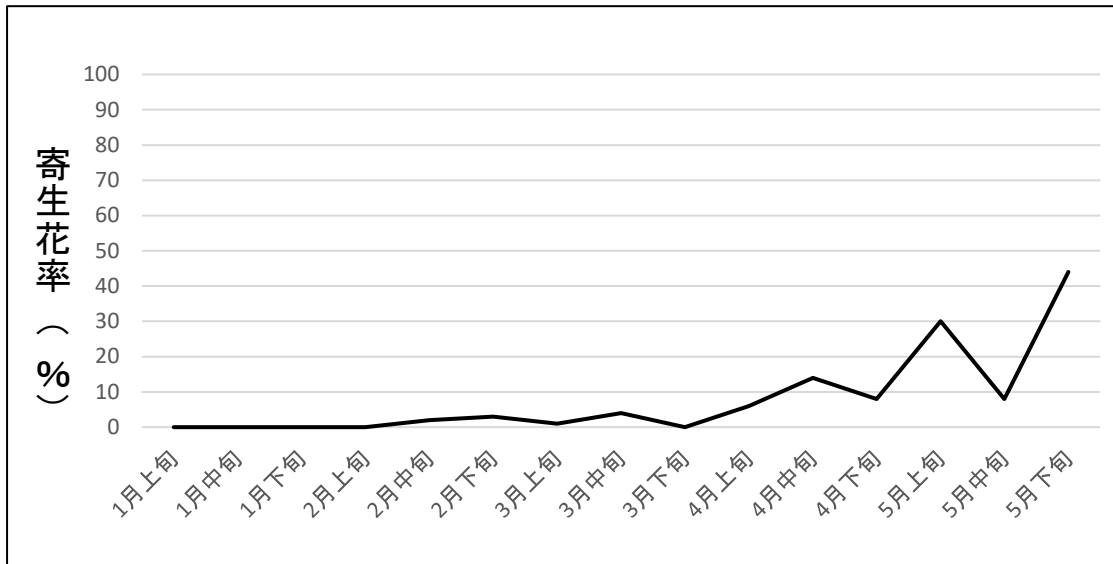


図 促成イチゴ（伊勢崎市 2019-2020）のアザミウマ類の寄生花率の推移

【その他の病害虫の発生予報】

作物名	病害虫名	発生時期	発生量	特記事項
施設果菜類	アブラムシ類	－	並	現在までの発生量は平年並。発生が多くなると防除が困難となるため、発生を認めたら速やかに防除を行う。
	コナジラミ類	－	並	現在までの発生量は平年並。春先の気温上昇とともに増加する恐れがあるため、特に前年の秋に多発生したほ場では注意する。
	灰色かび病	－	並	現在までの発生量は平年並。低温時の多かん水を避け換気を行う、循環扇や暖房機を用いた通風を行うなど、適切な湿度管理に努める。
	うどんこ病	－	並	現在までの発生量は平年並。適切な湿度管理に努め、初期防除を徹底する。
キュウリ	べと病	－	並	現在までの発生量は平年並。多湿気味の管理で発生が増加するため、適切な湿度管理を行う。
	褐斑病	－	並	現在までの発生量は平年並。高温多湿条件下で発生が増加するため、適切な湿度管理を行う。

【今月の気象情報】

関東甲信地方 1か月予報

(3月5日から4月4日までの天候見通し)

令和4年3月3日

気象庁 地球環境・海洋部 発表

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞

要素	地域	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	関東甲信地方	20	30	50
降水量	関東甲信地方	40	30	30
日照時間	関東甲信地方	30	40	30

＜概要＞

天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、少ない確率40%です。日照時間は、平年並の確率40%です。

週別の気温は、1週目は平年並の確率50%、2週目は高い確率60%、3～4週目は平年並または高い確率ともに40%です。

＜参考＞ 前橋地方気象台観測平年値(3月)

	平均気温(°C)	降水量(mm)	日照時間(時間)
1半旬	6.2	7.9	34.1
2半旬	6.7	8.7	34.2
3半旬	7.4	8.1	34.8
4半旬	8.2	8.4	34.7
5半旬	8.9	10.0	33.8
6半旬	9.8	13.3	40.7

農薬の登録内容は随時変更されておりますので、防除薬剤については指導機関にご相談下さい。また、以下のホームページでも確認できますのでご利用下さい。

◆ 農林水産省 農薬コーナー (農薬に関する様々な情報)

<http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/index.html>

◆ (独) 農林水産消費安全技術センター (最新の農薬登録状況の検索や登録・失効農薬情報等)

<http://www.acis.famic.go.jp/index.htm>

◆ 群馬県 農作物病害虫・雑草防除指針

<https://www.pref.gunma.jp/06/f0900064.html>

◆ 群馬県農業技術センター 病害虫発生予察情報一覧

<https://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

◆ ぐんま病害虫ライブラリー

<https://sites.google.com/view/g-byougai>



病害虫発生予察情報
一覧はこちら！

